

# もっと先へ、 GIGA スクール構想 第 2 期

Google for Education で実現する未来の学び



# 目次

## P03

Google for Education 3 つのメリット

## P10

Google for Education 3 つのメリット①  
端末の性能

## P04

世界から注目される日本の教育。  
Google for Education がつなぐ未来

## P12

Google for Education 3 つのメリット②  
運用のしやすさ

## P05

GIGA スクール構想 第 1 期の実績

## P14

Google for Education 3 つのメリット③  
充実した支援プログラム

## P06

Google for Education  
GIGA スクール パッケージ

## P16

教員の 1 人 1 台と  
校務 DX 化を達成するために

## P08

GIGA 第 2 期向け Chromebook

## P19

コラム  
Google の AI

# Google for Education 3つのメリット

GIGA 第1期でChromebookを導入した自治体様の声より作成

## 端末の性能

### 起動の速さとキーボード標準搭載

詳細は P10 へ

- Chromebook はシャットダウン時から数秒で起動、また数年使ってもストレスなく起動
- 授業中に端末を閉じたり開いたりしてもスムーズに利用の再開が可能
- ウィンドウ操作やディスプレイなどを直感的に操作するキーを上部に装備

## 運用のしやすさ

### 授業をとめない、現場に負担を極力かけない運用

詳細は P12 へ

- 新入生への端末配布時の初期設定や OS アップデートはクラウドで全てでき、年度更新、OS アップデート作業の手間が軽減
- Chromebook は、万が一故障しても、自分の端末でない予備機にログインし即利用が可能

## 充実した支援プログラム

### 充実した GIGA 導入サポート

詳細は P14 へ

- 先生の活用をさらに一歩先に進めるための施策として、Kickstart Program / 活用研修を無償提供
- キャリア教育や、探究学習のための生徒の学びをサポートするプログラムなど幅広く支援

事例

荒川区教育委員会

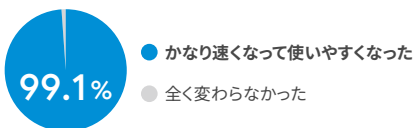
## GIGA 第2期生徒端末に加え校務系端末も Chromebook に

端末の起動までに時間がかかって、授業の妨げになってしまうことも。バッテリーが一日持たないことも問題に。さらに、端末が故障や児童生徒の増加の度に端末の追加購入を続けていた結果、調達費が想定より高額に。



### 全ての OS で 1人1台の比較実証を実施

#### 既存端末との起動のスピードの差は？



#### 比較検証結果

#### Chromebook が高く評価された項目

1. 端末価格
2. 端末管理の容易さ
3. 充実した OS 事業者純正サポート

### 決め手は「端末管理の容易さ」「充実したサポート」「導入費用の安さ」

「端末管理の容易さ」という点は、Google の Chrome Education Upgrade という純正の MDM ライセンスさえあればその他の資産管理ソフトやウイルス対策ソフトを購入しなくても1つの管理コンソールで全ての端末が管理できる点が評価されました。2つ目は、Google for Education が企画提供する教員向け、管理職向けの研修等が高く評価されました。3つ目は、これは1つ目の端末管理の容易さとも関連しているのですが、Chromebook 端末の価格の安さに加えて、それに付随する様々な管理系のソフトウェアも不要なので他の OS の端末に比べて安価に導入できることが評価されました。導入費用を安く抑えられることで、その分をより子どもたちの学習環境の充実や先生方の働き方改革に振り向けていけると考えています。

荒川区教育委員会事務局 学務課 教育事業係 柳生 光彦 氏

# 世界から注目される日本の教育。 Google for Education がつなぐ未来

ChromeOS & Education Commercial Sales 副社長  
ブライアン・リー 氏

ChromeOS、Chrome ブラウザ、教育分野における Google の営業戦略をリード。エンドユーザーおよびパートナーセールス全体の戦略およびエンゲージメントを主導。2015 年に Google に入社する以前は、エンタープライズ モビリティの分野でさまざまなセールスおよびチャネルリーダーを務めた。BlackBerry 社には 10 年間在籍し、通信事業社およびオルタナティブ・チャネルを統括。それ以前は AT&T で営業担当副社長を務めた。オクラホマ州で生まれ育ち、現在は妻と 2 人の娘とともにカリフォルニア州サンフランシスコに居を構えている。サウスウェスタン オクラホマで理学士号を取得。



## GIGA スクール構想 第 1 期の実績と Google for Education の取り組み

日本の GIGA スクール構想 第 1 期において、Google for Education が全国の自治体に高く評価され、最も選ばれたソリューションとなったことを、私たちは大変光栄に思います。日本の教育現場における ICT 活用は、世界中から注目されています。GIGA スクール構想による全国一斉の端末配布は、世界でも類を見ない取り組みであり、日本の端末導入と活用推進について学びたいという海外の教育関係者からの声も数多く寄せられています。

全国的に 1 人 1 台端末が整備され、AI を含む新しいテクノロジーにもいち早く関心を持ち、その活用について考え実践する日本の教育現場の声は、私たちにとって非常に貴重なものです。Google for Education の今後の製品やサービス開発において、これらの声は欠かせないものであり、私たちは皆様のニーズに応えられるよう日々尽力しています。



## 変化が激しい未来で子どもたちが 活躍できるよう、テクノロジーで支援

Google for Education は教員がテクノロジー

を活用して個別最適な学びを提供し、すべての子どもたちがそれぞれの可能性を最大限に発揮できるよう、日本の教育の未来をサポートしていきます。GIGA 第 2 期に向けて、日本の GIGA に特化した「Google for Education GIGA スクール パッケージ」をご用意しました。最新の Chromebook や管理ライセンスに加え、活用研修や利用データの可視化サポートなど、包括的な導入プランを提供してまいります。



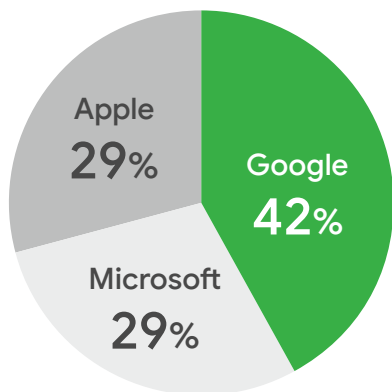
Chromebook は、GIGA 第 1 期よりも多くのメーカー様をお迎えし、多様な教育現場のニーズにお応えできるようになりました。また、Google Workspace for Education には、AI の進化を活用した学習体験の向上や、児童生徒一人ひとりに最適化された学びを実現する様々な機能が追加されています。

私たちは今、かつてないほどのテクノロジーの発展を目の当たりにしています。Google は、AI が教育者の役割を高め、個別最適化された学びを実現し、児童生徒がそれぞれの可能性を最大限に発揮できるよう支援すると信じています。変化の激しい未来において、子どもたちが活躍できるよう、Google はこれからも皆様と共に考え、実践し、改善を続けながら、日本の教育の未来に貢献してまいります。

# GIGA スクール構想 第1期の実績

## Chromebook の導入実績 ～日本の状況～

GIGA スクール端末の OS 別稼働台数シェア (n=902 万台)



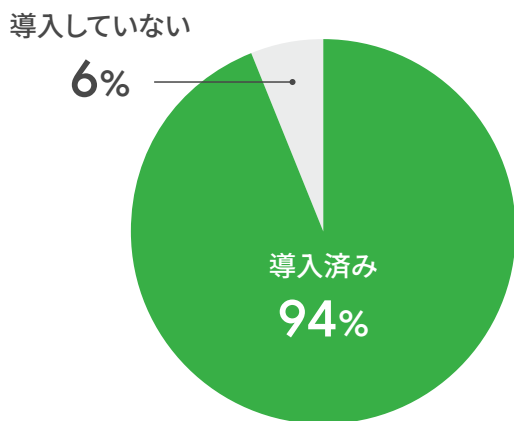
端末台数について回答した 1,696 団体を対象に集計

GIGA スクール構想において  
約 1,700 自治体のうち  
**42% 超**が Google を選択

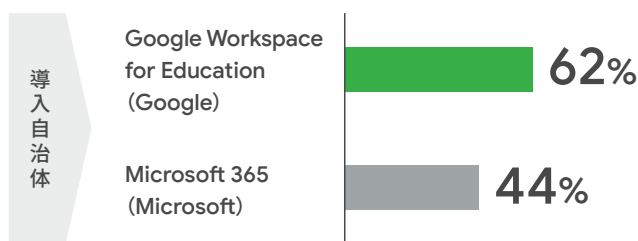
株式会社 MM 総研、プレスリリース：小中 GIGA スクールにおける ICT 環境のベンダーシェア分析

## Google Workspace の導入実績 ～日本の状況～

汎用クラウドツールの導入率 (n=1,666)



汎用クラウドツールのシェア (n=1,571) ※複数回答



GIGA スクール構想において  
約 1,700 自治体のうち **62% 超**が Google を選択

株式会社 MM 総研、プレスリリース：小中 GIGA スクールにおける ICT 環境のベンダーシェア分析

### Comment

前回の GIGA スクール構想では非常に多くの自治体様に Chromebook を採用いただくことができました。アプリケーションについても、Google Workspace for Education を 6 割以上の自治体様に導入いただきました。これだけ多くみなさまに Google for Education を使っていただき、テクノロジーの力で日本の教育や子どもたちの可能性の拡大に貢献できていることを、本当に嬉しく思っております。

# GIGA スクール構想 第 2 期に向け学習・校務の ICT 環境に必要な全てがそろったソリューション

各パートナー事業者様の基本パッケージ※

世界から注目される日本の教育

GIGA 第 1 期の実績

GIGA スクールパッケージ

端末ラインナップ

3 つのメリット ①

3 つのメリット ②

3 つのメリット ③

校務 DX 化

## GIGA 標準仕様の端末※



+

デプロイメント(役務)※ 運搬費、情報機器の設置・据え付け



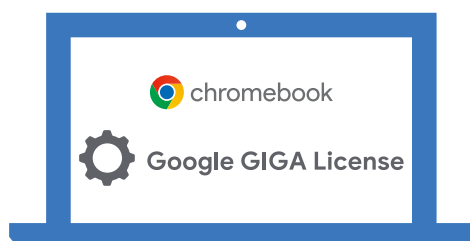
※パートナー事業者様にてご用意

## Google for Education GIGA スクール パッケージ

Google Workspace for Education 環境をベースに、GIGA 第 2 期 向けに提供される  
専用 MDM ライセンスとよりスムーズな導入や活用支援のためのサポートパック

### Google for Education

Google GIGA License (専用 MDM ライセンス)



GIGA スクール サポートパック



# Google GIGA License (専用 MDM ライセンス)

## Google GIGA License とは

Google GIGA License は、GIGA スクール構想 第 2 期の補助事業対象の教育機関様向けに提供される、新しいデバイスライセンス (MDM) です。端末管理機能に加え、データの可視化など、GIGA 第 2 期での環境ニーズに幅広く対応します。また、Google GIGA License をご購入いただいた教育機関様には、6 つの特典 (GIGA スクール サポートパック) が提供されます。



## GIGA スクール サポートパック



### トライアル サポート (試験利用)

まだ Chromebook を使ったことのない方向けに端末貸出や、実証のサポート



### 新規導入サポート (環境構築支援)

Google Workspace for Education 環境の初期設定やアカウント作成・移行支援



### Kickstart サポート (研修計画 / 利活用研修)

現状把握から、研修計画立案をご支援し、各種ニーズに合わせた研修をご提供



### 継続導入サポート (環境確認・更新支援)

今の設定や新しい機能の設定を確認したいなど、現状の環境を確認更新



### データ可視化サポート (データ利活用支援)

GIGA 端末・アプリの利用状況の客観性データの保管とダッシュボード環境構築



### リサイクル サポート (廃棄端末の回収)

GIGA 第 2 期端末回収・処分計画立案と、第 1 期末末の無償回収・処分をご紹介

Google for Education GIGA 関連情報ウェブサイト  
[giga.withgoogle.com](https://giga.withgoogle.com)

GIGA 関連情報  
ウェブサイトは  
こちら



Google for Education GIGA 関連お問い合わせ窓口

[askgiga@google.com](mailto:askgiga@google.com) 0120-546-946

9:00-18:00

月曜日～金曜日 (祝祭日、年末年始除く)

# GIGA 第2期 標準仕様として、 様々な Chromebook を幅広くご用意



Acer Chromebook Spin 511 R753T/TN

基本パッケージ

応用パッケージ



Acer Chromebook Spin 511 R756T/TN

基本パッケージ

応用パッケージ



ASUS Chromebook CZ11 Flip (CZ1104F)

基本パッケージ

応用パッケージ



ASUS Chromebook CM30 Detachable (CM3001)

基本パッケージ

応用パッケージ



Dell Chromebook 3120 2-in-1

基本パッケージ

応用パッケージ



Dynabook Chromebook C70

基本パッケージ

応用パッケージ

世界から注目される日本の教育

GIGA 第1期の実績

GIGA スクールパッケージ

端末ラインナップ

3つのメリット①

3つのメリット②

3つのメリット③

校務DX化



基本パッケージ

GIGA 第 2 期要件に沿った標準仕様の Chromebook

応用パッケージ

上位仕様・追加オプション付加した Chromebook



HP Fortis Flip G1m 11 Chromebook

基本パッケージ

応用パッケージ



HP Fortis x360 G5 Chromebook (eSIM Connect)

応用パッケージ



Lenovo 500e Chromebook Gen 4s

基本パッケージ

応用パッケージ



Lenovo Chromebook EDU G2

基本パッケージ

応用パッケージ



mouse Chromebook U1-DAU01GY-A

応用パッケージ



NEC Chromebook Y3

基本パッケージ

応用パッケージ

世界から注目される日本の教育

GIGA 第 1 期の実績

GIGA スクールパッケージ

端末ラインナップ

3 つのメリット ①

3 つのメリット ②

3 つのメリット ③

校務 DX 化

# 端末の性能

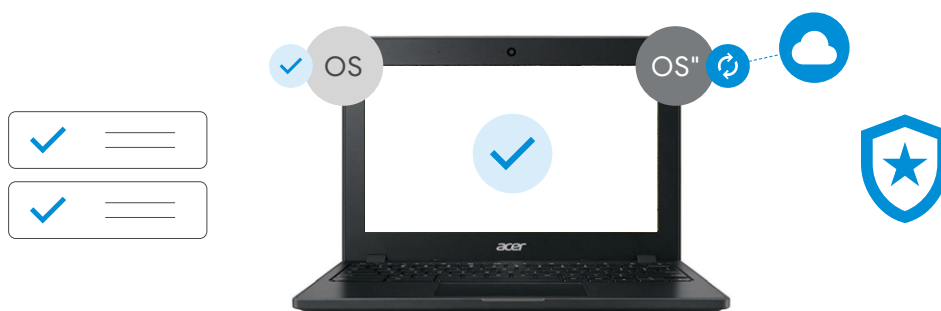
## Chromebook で GIGA 第 2 期に最適な環境を実現

Google for Education GIGA スクール パッケージには、GIGA スクール構想 第 2 期で求められている、強固なセキュリティ対策機能やクラウドでの一括管理が可能な端末管理機能 (MDM)、充実の学習用ツールが備わっているだけでなく、自治体での端末稼働状況の把握や学習データの分析や活用も、追加のソフトウェアを導入することなく実現することができます。Chromebook で最適な端末の利活用環境を整えましょう。

### ポイント ① OS 更新は再起動するだけ。授業をとめない端末設計

Chromebook の OS はとても軽く、さらにストレージ内で OS が二重化されています。そのため、一方の OS 領域を自動でアップデートを行いますので、授業を中断する必要がありません。また、アップデートの準備が完了したら再起動するだけの、わずかな時間で最新の OS になります。万が一、エラーが発生した場合はもう一方の領域の OS で起動を行う安心設計です。

突然の OS 更新による**学習の妨げ**や充電カート待機での OS 更新などで**持ち帰りできない**こともありません



1 つめの OS で作業をしている間、バックグラウンドで 2 つめの OS にアップデートがかかる仕組みです

事例

四国中央市教育委員会

### Chromebook 選定による管理効果

Chromebook の導入により、OS アップデートにかかる時間を大幅に削減。



OS アップデート対応

1台あたり  
3時間



対応  
不要

### コラム

#### Chromebook は 10 年間、自動的に更新されます

「GIGA スクール構想の実現学習者用コンピュータ最低スペック基準」では、OS サポートの終了時期が利用期間にかかることがないように「整備・更新した端末を 5 年程度は使用する前提で、サポート (OS アップデート、セキュリティ アップデート等) の終了時期について留意する必要がある。」と明記されています。Chromebook は 10 年間定期的な自動更新を受信し、更新のたびにデバイスの機能やセキュリティが強化されます。更新により、確認付きブート、データのサンドボックス化など、Chromebook の多層セキュリティが確実に維持されるため、常時安心して利用することができます。

※デバイスのリリース日によって最後の自動更新を受信する時期が決まります。デバイスがどれだけの期間、更新を受信できるかは、自動更新ポリシーをご確認ください。



#### 最新の状態を維持

- 2021 年以降にリリースされた全ての Chromebook は自動更新を 10 年間受信します。ご対応は不要です。
- 教育機関で使いの Chromebook がまだサポート終了に達していない場合、管理者は自動更新を 10 年まで延長できます。
- 自動更新の詳細は、ヘルプセンターをご覧ください。

## ポイント ② 高速起動でいつでもサクサク、快適操作

AI を活用した電力負荷の管理により急速充電と長時間のバッテリー稼働を実現しており、子どもたちも先生方も、終日ストレスなく授業に臨むことができます。万が一バッテリーが切れてしまっても、即座に学習に復帰できることが重要です。Chromebook は端末の起動からアプリの立ち上げにかかる時間が速いだけでなく、スリープ状態からの復帰もタブレットやスマートフォンと同様の速さで立ち上がるので、授業中に端末を開けたり閉じたりしても、学習が途絶えることはありません。



## ポイント ③ キーボード一体型 / メーカー純正のタッチペン標準搭載

「キーボード」と「タッチペン」の整備は必須となっており、端末本体と合わせた整備が必要です。文部科学省の「学習者用コンピュータ最低スペック基準」では、整備するキーボードとタッチペンに関して右図のように記されています。Chromebook は端末にキーボードが付属しているため、追加購入や無線接続のキーボードを使用するための事前検証など余計なコストが不要で、すぐに使い始められます。

デジタル教科書やデジタル教材の活用、写真や画像データへの書き込み、数式の記述など、今後さらに端末利活用の幅が広がることを考えると、タッチペンも学びを支える必須ツールといえます。Chromebook は、すべての端末でメーカー純正のタッチペンが整備されており、タッチペンを搭載している端末ラインナップもあります。

### キーボード

- 有線接続が好ましい
- 無線接続のキーボードを使用する場合は  
実際の使用環境で問題なく使用できるか事前検証が必要

### タッチペン

- 具体的な使用場面を勘案して仕様を選択する必要がある
- 設置者において端末と一体的に整備・管理する  
(補助対象内)、もしくは端末とは別個に設置者や学校が  
備品または消耗品として準備する(補助対象外)

事例

高知県教育委員会

## 「高知家タイピング選手権」で児童生徒のタイピングスキルアップ

### 小学校低学年の部

順位	ペンネーム	学年	学校	得点	ミスタイプ	速さ
1.	ヘラクレレス	2	香美市立横田小学校	1288	0	12
2.	ガンシカイオーガ	2	高知市立第六小学校	1083	0	10.83
3.	天次子	2	高知市立藤原教育学校上 徳山学舎(前期)	989	3.2	6.29
4.	いせご	2	高知市立藤原教育学校上 徳山学舎(前期)	524	10.05	6.48
5.	カービー	2	高知市立垣尾小学校	460	0	4.6
6.	からあげ	1	高知市立緑和小学校	443	7.3	5.15

ダッシュボードで結果発表  
のべ **14,000** 人が参加



もっと  
タイピング  
極めたいです

調べるのがあったときに、**文章を速く打つことができると早く調べることができます。**

# 運用のしやすさ

## 教員が児童生徒と向き合う仕事に集中できる環境を Chromebook で実現

GIGA スクール構想により、ICT が文房具のように使われ、次世代の子どもたちの資質や能力を育む新しい学びが日常化しました。その一方で、授業改革に取り組む教員の負担の増大や、教育現場の抱える課題は複雑化・多様化しています。Chromebook を活用し、効果的・効率的な働き方と運用のスリム化を実現しましょう。

### ポイント ① 予備機の運用も借りてそのまま使うだけ

GIGA スクール構想 第 2 期では、15%の予備機が補助対象となりました。充電忘れや故障時の利用のしやすさといった面でも、運用しやすいのが Chromebook の特徴です。Chromebook は、個人のプロファイル情報をクラウドで同期ができるため、授業中の電池切れや故障時でも、予備機端末にログインし直すだけで、すぐに学習を再開できます。端末の初期化やアプリのログアウトといった手間が不要なため、先生方の負担を軽減し、児童生徒は学習に集中することができます。



事例

有田町教育委員会

### Chromebook 選定による管理効果

Chromebook 以外だと、代替機の初期設定に時間がかかり、かなりの負担が生じていたが、Chromebook は、授業中に故障が発生した場合でも、保管庫から予備機を取り出し、アカウントを入力することで授業中に故障前の環境へ復旧できる。

故障前の環境に  
復旧するまで…

数時間



5分  
以内

### ポイント ② 手間いらずのスムーズな年度更新

年度が変わるタイミングで該当する端末に対して、クラウド上でデバイスのリセットを実行するだけで、Wi-Fi 設定や端末の登録情報を以外のすべてのユーザープロフィール データの削除が完了しますので、あとは新しく利用する児童に手渡すだけで端末の年度更新の作業は終わりです。GIGA スクールの補助対象外となる役務部分についても、費用がかかります。運用・管理にかかるコストにもご注目ください。

卒業/進学などの年度更新時のタイミングで、ユーザー情報を削除する際、Chromebook は **Google 管理コンソール** から遠隔で端末情報を削除できます

ユーザー情報を削除することで、今まで利用していたユーザーのデータ等にアクセスできなくなります



管理コンソールから端末のユーザー情報を削除する場合、

- **ユーザー プロファイル**をクリア (デバイス ポリシーと登録情報は削除されない)
- **初期状態(工場出荷時)にリセット** (ポリシーやプロフィール、登録データを含むすべてのデータを削除)

のいずれかの状態にすることができます



事例

武雄市教育委員会

### 始業式からスムーズに 1 人 1 台端末が使える学習環境を構築

以前は端末にユーザーを紐付けていましたので 1 台 1 台端末のリセットが必要でしたが、今ではその必要がありません

武雄市教育委員会 新しい学校づくり課 指導主事 野田 氏



動画はこちら



### ポイント ③ ウイルス対策ソフトなしでも安全なセキュリティ

Chromebook は「多層防御」の原則に基づく情報保護の仕組みで高いセキュリティ環境を実現しているため、ウイルス感染対策ソフトの導入が不要です。Chrome ブラウザ上でのインターネット利用では、文部科学省の「学習者用コンピュータ最低スペック基準」の要件を満たしたセキュリティ対策として、セーフサーチやセーフブラウジングの設定をオンにさせていただくことで、自動的に不正や危険なコンテンツと判断された Web サイトへの、ユーザーによるアクセスおよびコンテンツのダウンロードを禁止することが可能です。さらに、SafeSites URL フィルタによるアダルトコンテンツの除外や、URL 拒否リストによる特定サイトのブロックなど、基本的な機能も標準で備わっています。

#### 文部科学省の Web フィルタリングの要件を満たしたセキュリティ対策

Web サイトの制限機能（セーフサーチ、セーフブラウジング等）を利用するだけでなく、危険性のあるダウンロードやポルノに分類されるサイトをブロックやダウンロードの制限ができ、更にポップアップや指定サイトへのアクセスをブロックできます



管理コンソールにて、予め有害コンテンツへのアクセス制限を設定

自宅に持ち帰っても、安全な環境で Chromebook を利用

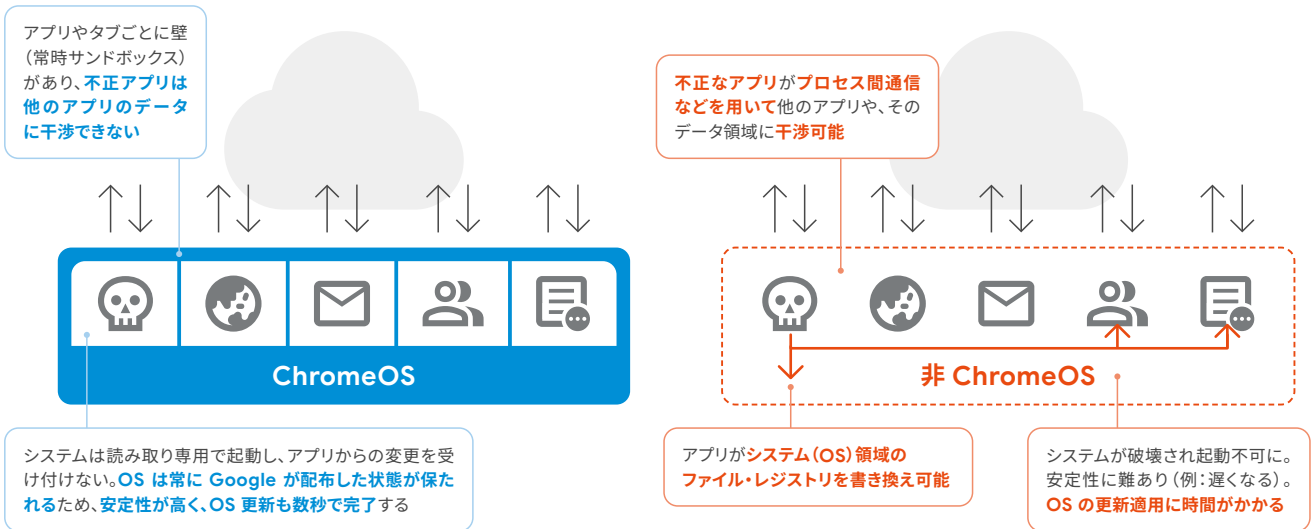
### ChromeOS は、ランサムウェアの被害報告数ゼロ

ChromeOS では、Web アプリを中心として使用し、従来のソフトウェア インストールを必要としないというアプローチを採用しています。アプリケーションがシステムに対して持つアクセス権限が制限されており、OS も読み取り専用でシステムの改ざんを防止します。なお、Web アプリはサンドボックス化されたブラウザ環境で実行されるため、システムとのやり取りがさらに制限されます。また、ChromeOS はデフォルトで信頼できない実行ファイルをブロックし、悪意のあるコードの実行を防止します。この設計思想により、ChromeOS は本質的に安全で、さまざまなセキュリティ脅威に対して強力な防御機能を提供します。



#### 徹底したサンドボックス化

- ✓ OS 領域は読み取り専用
- ✓ システムは常に Google が配布した健全な状態で動作



#### 事例

武雄市教育委員会

### 子どもたちにとって安心安全な学習環境を構築

前まではウイルス対策ソフトを 1 台 1 台に入れていたんです。そういった手間というのはすごく負担になっていた。Chromebook になってその苦勞が減ったというのがあるかなと思います

元武雄市教育委員会 新しい学校づくり課 教育監 徳永 氏



動画はこちら



# 充実した支援プログラム

## 充実した支援体制で導入後の活用促進も安心

Google for Education は、端末やアプリケーションだけでなく、ツールの使い方研修から先生方の学び合いの場の提供まで、ICT の活用推進を幅広くサポートしてきました。Kickstart Program という無償のツールの使い方研修は、全国でのべ 22 万人もの先生方に受講いただきました。また、教育者認定資格や、教育者グループ、オンライン 学習コンテンツの提供を通して、先生方のスキルアップや先生同士での繋がりもサポートしています。

## 無償の活用研修 Kickstart Program

### Kickstart Program

1 人 1 台環境を早期に実現し、GIGA スクール構想をすべての学校で確実なものとするため、Chromebook ※を導入する全国すべての教育機関を対象に研修を**無償実施**

- 研修は実機を用いた体験方式
- 研修は 1 回あたり 40 人定員
- 回数については担当チームへご相談ください



※ Google GIGA License を含む

Google for Education では、1 人 1 台環境を早期に実現し GIGA スクール構想を確実なものとするためすべての「わからない」「つかえない」を無くすために Chromebook を採用する全国の教育委員会を対象に研修を無償実施しています。活用状況に合わせて、基礎知識の習得～発展した活用方法まで 10 種類以上のコースをご提供いたします。

研修受講者は、

のべ **220,000 名!**

全国で約 **3,000 回**以上の研修実施



詳細とお申し込みはこちら



<https://events.withgoogle.com/kickstart-program/>

## 学校で教え合う形を実現する教育者認定資格試験

教育者が Google のツールを効果的に活用できるようにするために、教育者向け認定資格コースを提供しています。また、こうした教育者のトレーニングや研修をサポートするための認定プログラムも用意しています。

事例

甲府市教育委員会

先生方が全員で一緒に一步を踏み出してスキルアップ

認定教育者の資格を持っている先生がいれば、活動や取り組みが前進するのかなと感じました。

甲府市立城南中学校(現甲府市立北中学校) ICT リーダー 野木 氏



動画はこちら



## Google 教育者グループ(GEG)



Google Educator Groups  
Japan

テクノロジーの活用で充実した教育を実現するために、教育者同士の関係を築く場が設けられています。「学ぶ。共有する。影響し合う。能力を高める。」の4つがGEGのキーワード。日本各地の、教育者による、教育者のためのコミュニティ\*の立ち上げを、Googleは支援しています。

\*各グループは地域のボランティア（GEGリーダー）によって管理され、企業としてのGoogleからは完全に独立しています。

GEGについての詳細は、Google for Education 公式サイトをご覧ください。

▶詳細はこちら:

[https://edu.google.com/intl/ALL\\_jp/for-educators/communities/geg/](https://edu.google.com/intl/ALL_jp/for-educators/communities/geg/)



Google 教育者グループ(GEG)は、地域の教育者がオンラインやオフラインの交流を通じて、教室での効果的なテクノロジーの活用に関して情報を交換し、協力し、互いに助け合う場です。



94 GEG (47 都道府県)

207 名のリーダー  
(2024 年 8 月時点)

## オンライン学習コンテンツ

### 無料のオンライントレーニング Teacher Center

教育者向けに、授業に役立つ無料のオンライントレーニングを用意しています。Teacher Center では、Google ツールの初めての利用から上級者向けまで、目的とレベルに合わせてコースを選択できます。

▶詳細はこちら:

[https://edu.google.com/intl/ALL\\_jp/for-educators/training-courses/](https://edu.google.com/intl/ALL_jp/for-educators/training-courses/)



### GIGA 関連情報ウェブサイト

AI 検索機能を搭載した GIGA スクール構想を推進する学校の先生や IT 管理者、教育委員会のみなさんのためのサイトです。学校現場に活かせるツールや資料「活用アイデア集」のページでは、トピックに応じた学習コンテンツの検索が可能です。

▶詳細はこちら:

<https://giga.withgoogle.com/>



### Google for Education 活用ライブラリ

Google for Education では先生方の悩みを解決し、より良い授業づくりをサポートするため、様々な活用事例やアイデアをご紹介します。

▶詳細はこちら:

[https://lessonlibrary.withgoogle.com/intl/ALL\\_jp/](https://lessonlibrary.withgoogle.com/intl/ALL_jp/)





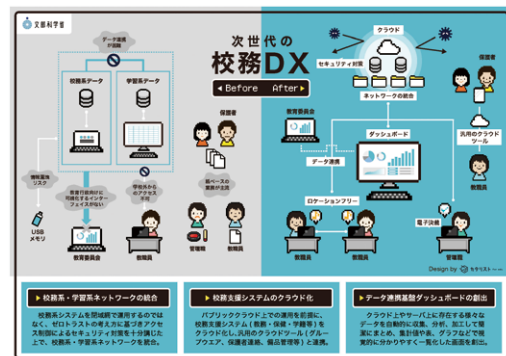
# 教員の1人1台と校務DX化を達成するために

## 教員の負担軽減！ゼロトラストとChromebookで効率化

従来のネットワークでは、校務系と学習系が分離され、データの活用が難しかった教育現場。ゼロトラスト導入により、両者を安全に統合し、データアクセスを円滑化することで、校務DXが促進、Chromebookの導入により、煩雑なネットワーク管理が解消され、教職員は教育に集中でき、児童生徒一人ひとりの成長をサポートできるようになります。

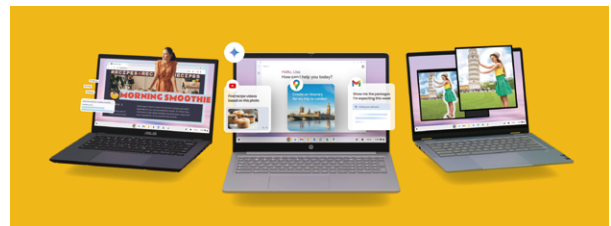
### 校務DXの必要性

文部科学省は、教員の働き方改革を推進するため、GIGAスクール構想の下、校務の情報化を加速させています。クラウド化による校務支援システムの導入は、場所を選ばない働き方を実現し、教員がより創造的な活動に集中できる環境を整えます。また、様々な校務データを連携・可視化することで、業務の効率化や新たな教育サービスの創出が可能になります。校務DXは、学校現場の課題解決と教育の質向上に不可欠な要素です。



### ポイント① 教員向け端末 Chromebook Plus でより強力な AI のサポートを

Chromebook Plus は、教員の働き方改革を強力にサポートするツールです。高速処理、Google フォトの消しゴムマジックなどの Google アプリと AI を活用した機能など、教育現場で求められる機能を備えています。これにより、教員は事務作業の負担を軽減し、より創造的な活動に集中できるようになります。また、児童生徒とのコミュニケーションも円滑になり、より効果的な学習環境を提供することが可能です。



#### 働き方改革、業務効率化に貢献

高速処理、大容量メモリ・ストレージ	より多くの作業をスムーズに行え、業務効率が大幅に向上。
フル HD ディスプレイ	資料作成や動画編集など、視覚的な作業も快適に。
高性能ウェブカメラ	オンライン会議や授業の画質が向上し、コミュニケーションが円滑に。
AI を活用したビデオ通話機能	ノイズキャンセリングや背景ぼかしなど、プロフェッショナルなビデオ会議を実現。

#### 教員の創造性を刺激

Adobe Photoshop Web 版、Adobe Express との連携	写真編集やデザイン作業も可能に。
LumaFusion による動画編集	プロフェッショナルな動画制作に挑戦できる。
AI による文章生成機能	文書やレポート作成を効率化。
AI による画像生成機能	オリジナルの教材やプレゼンテーション資料の作成をサポート。

▶Chromebook Plus 詳細はこちら: [https://www.google.com/intl/ja\\_jp/chromebook/discover/chromebookplus/](https://www.google.com/intl/ja_jp/chromebook/discover/chromebookplus/)

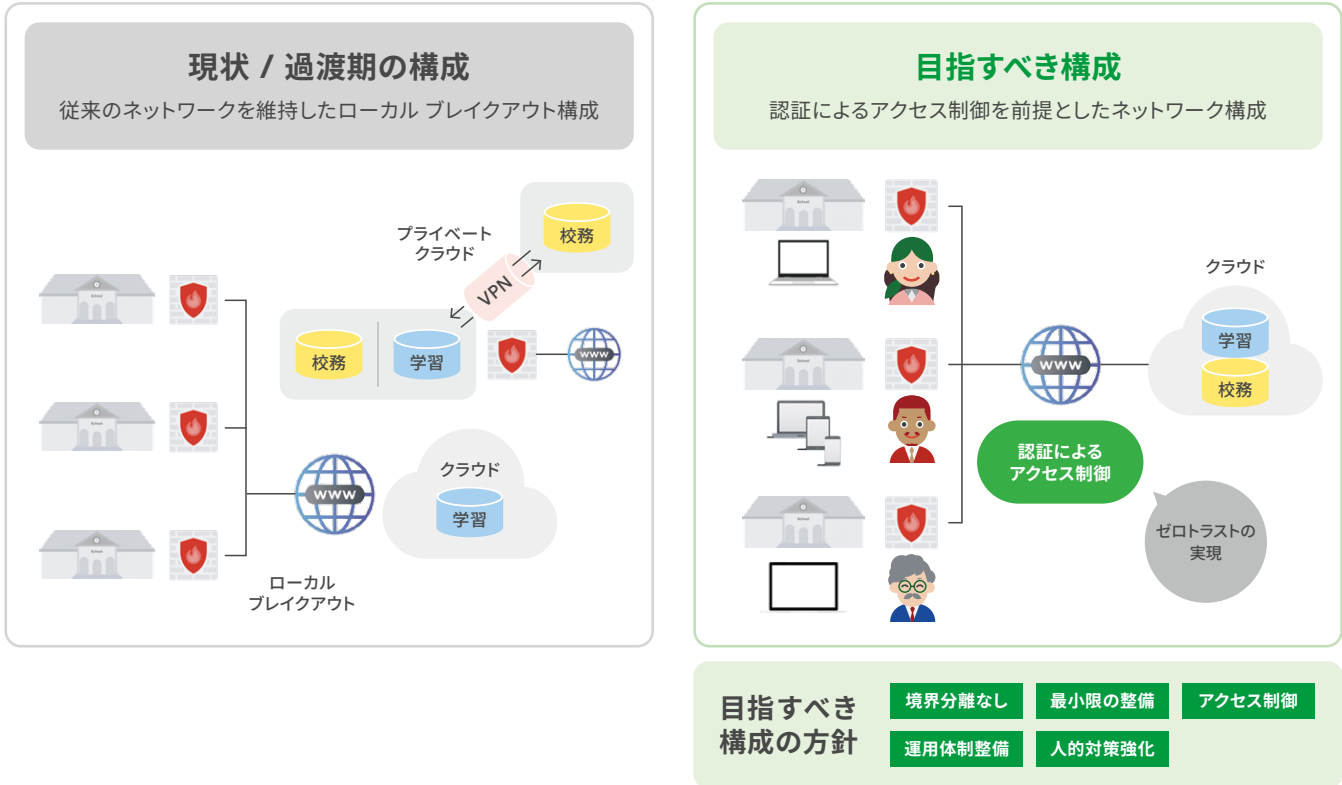




## ポイント ② ゼロトラスト セキュリティでより効果的なセキュリティ対策を実現

### ゼロトラストで実現する校務 DX

校務系システムを閉域網で運用するのではなく、ネットワーク分離をしない、認証でのアクセス制御を前提としたネットワーク構成を実現し、ゼロトラストの考え方に基づきアクセス制御によるセキュリティ対策を十分講じた上で、校務系・学習系ネットワークの統合を目指しましょう。



### ユーザーとデバイスのコンテキスト情報に基づいて、アプリへのアクセスを制御するコンテキストアウェア アクセス

コンテキストアウェア アクセスを使用すると、ユーザーやデバイスのアクセス元の地域、デバイスのセキュリティ状況、IP アドレスなどの属性に基づいて、そのユーザーがどのアプリにアクセスできるかを制御することが可能です。この機能を使用すると、海外からのアクセスを制限する、学校が管理する端末でのみアクセスを許可するなど詳細なアクセス制御ポリシーを作成できます。

事例

奈良市教育委員会

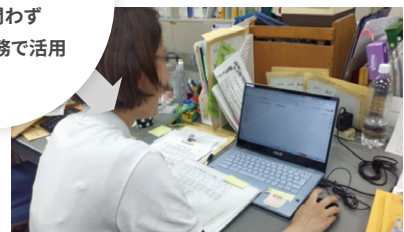
### ゼロトラストに基づいたアクセス制御を実施した先生方の様子

ゼロトラストの構成にあたって Google for Education を選択した理由は、その他のソリューションと組み合わせることなくそれ単体で高度なセキュリティを有することができるからです。また先生方にも 1 人 1 台同じ環境を提供することによってシームレスな働き方ができるようになったと考えています。

奈良市教育委員会 教育DX推進課 係長  
米田 氏



校務も授業も研修も  
1 台の Chromebook で  
場所を問わず  
すべての業務で活用



## ポイント ③ データを可視化し学習者主体の教育へ

デジタル庁、総務省、経産省、文科省から出された「教育データ利活用ロードマップ」では、教育データの流通・蓄積の全体設計（アーキテクチャ（イメージ））を提示され、ICT をフル活用して、学習者主体の教育への転換や教職員が子どもたちと向き合える環境を整備するために、多岐にわたる教育データの連携を目指すことが明示されています。Chromebook と Google Workspace for Education であれば、子どもたちの学習データを抽出し、可視化・分析するための土台を追加のソフトウェアなどを導入することなく準備できます。さらに、可視化されたデータを基に、エビデンスベースで次の教育施策を考えることも可能です。



集める

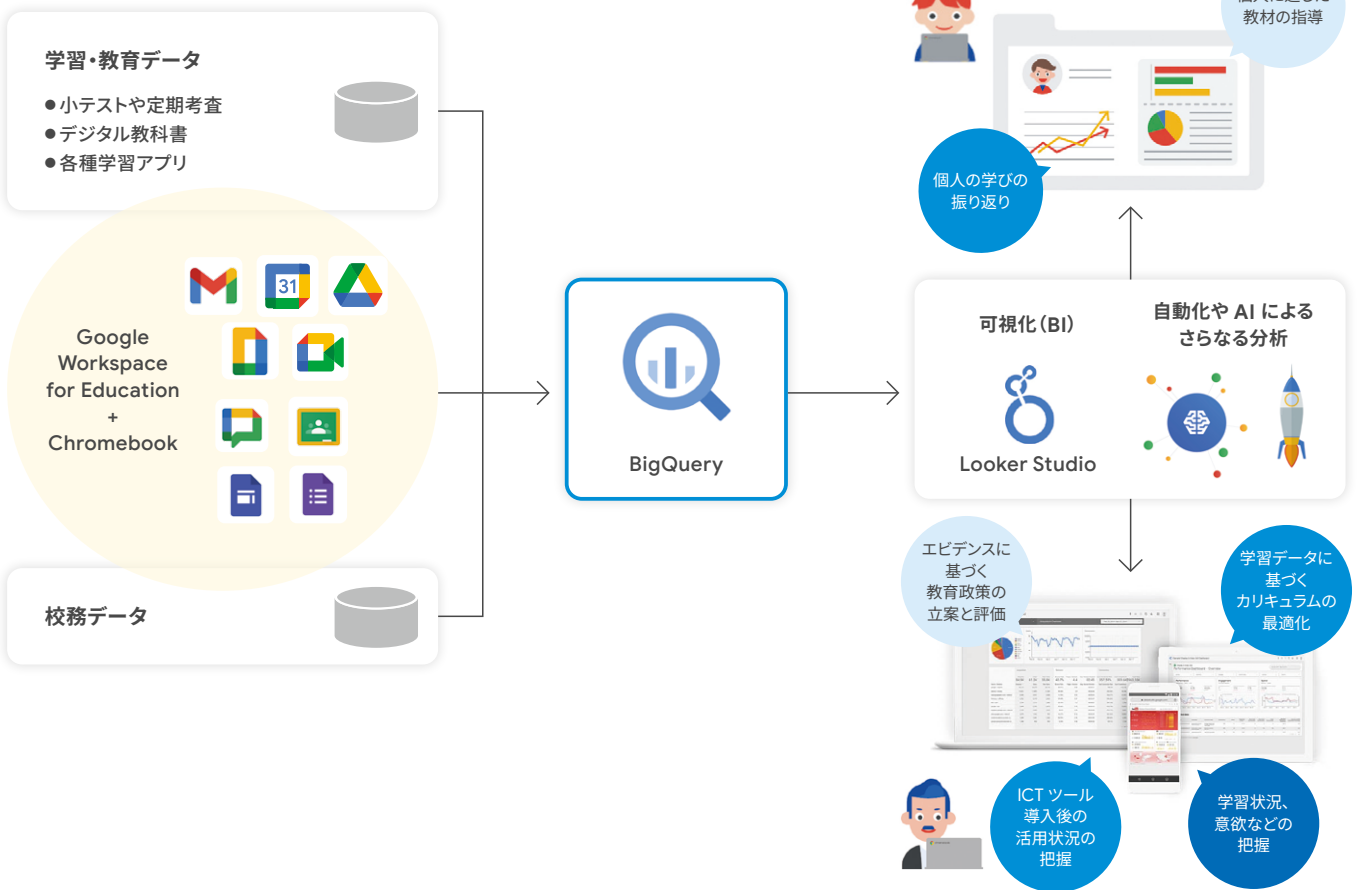
ツールやアプリ

貯める

データ蓄積・分析基盤

活用する

可視化ツール



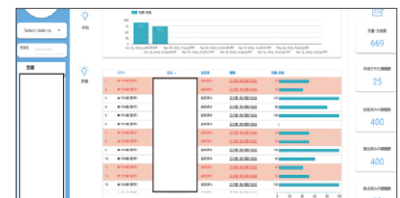
事例

水戸市教育委員会

### 教育データ利活用に向けたダッシュボードの構築

本市の教育データの多くが Google Classroom を通し配布、作成されて蓄積されていることがわかり、これらを活用しない手はないと考えました。本市の担当者と、Google のメンバーとで協議を重ね、Classroom のデータをプログラムから参照し、ダッシュボードに表示させることに成功しました。視覚的に分かりやすくなっており、個に応じた指導に生かすことができます。

水戸市教育委員会 渡辺 氏



## Google の AI

私たちは、AI 利用における指針となる、7 項目の基本理念を発表しました。これらの理念は決して理論的な概念ではなく、積極的に Google の研究や製品開発に取り入れられ、事業判断に影響を及ぼす具体的な基準です。Google for Education でも、教育関連のツールを開発する際に、これらの AI の基本方針を大切にしています。 <https://japan.googleblog.com/2018/06/ai-principles.html>

### AI 利用における **基本方針** (ai.google)

- 1 社会にとって有益である
- 2 不公平なバイアスの発生、助長を防ぐ
- 3 安全性確保を念頭においた開発と試験
- 4 人々への説明責任
- 5 プライバシー・デザイン原則の適用
- 6 科学的卓越性の探求
- 7 これらの基本理念に沿った利用への技術提供

### Google for Education で AI を活用する

AI は、最近のトレンドのように思うかもしれませんが、これまでも教育をサポートしてきました。Chromebook や Google Workspace for Education の機能が AI を活用しているとは知らずに使っているケースも、少なくないのではないのでしょうか。例えば、Gmail、Google ドキュメント、Google Meet といった Google のたくさんのツールにおいて、様々な AI の技術が活用されています。Google Classroom の「演習セット」は、インタラクティブな課題の作成、自動採点機能、より個別最適化されたヒントの提供などを通して、児童生徒へのより良いサポートを実現しています。



演習セットの詳細はこちら



<https://youtu.be/bsp-isZOy7Y>

事例

甲府市教育委員会

### 生成 AI への取り組み 甲府市「Teachers 生成 AI」

甲府市では、生成 AI を教育現場に導入し、「Teachers 生成 AI」と名付けた取り組みを進めています。具体的には、先生方が授業で話す内容を生成 AI が自動で作成する機能を開発しました。従来、先生方は AI に指示を出すためのプロンプトを入力する必要がありましたが、このシステムでは、わずか 5 回のクリックで、精度の高い「先生のお話」を生成できるようになり、校務の改善につながりました。また、先生方の ICT サポート体制も強化しています。これまで、2 名の支援員が Google Chat を通じて先生からの質問に対応していましたが、生成 AI の導入により、このサポート体制をさらに充実させました。生成 AI のチャットボットが、早朝でも夜でも、甲府市のデータを基にサポートを行います。支援の質を向上させ、市内の先生達の ICT 活用を支えることができます。

甲府市教育委員会 指導主事  
山主 公彦 氏

**実施する日にか\***

2024/04/01

**話す相手\***

小学校 2 年生

**話す時間帯\***

朝の会 帰りの会 面談 学級通信 授業

**話す分量\***

1 分間 3 分間 5 分間

**追加する情報\***

- ・個人情報を含めない。
- ・児童生徒がやる気になる内容にする。
- ・前向きで、ポジティブな内容にする。
- ・発達段階に合わせたわかりやすい内容にする。

**生成結果**

みなさん、おはようございます！新しい学年が始まりましたね。2 年生になったみんな、おめでとうございます！今年から、私はみんなの担任の先生になります。一緒に楽しい 1 年を過ごしていきましょう。

2 年生になると、できることがたくさん増えていきます。ひらがなやカタカナを全部書けるようになります。算数では、100 までの数を数えたり、簡単な計算をしたりします。

勉強だけでなく、運動会や遠足などの楽しい行事もたくさんあります。みんなで力を合わせて、思い出に残る 1 年にしましょう！

**自分の言葉に修正をして利用します。学級通信にもコピペ可能**

### 24 時間相談できる 生成 AI チャットボット



膨大な資料 + Gemini

困った時が、聞き時。  
甲府市の ICT の情報を元に、24 時間対応してくれる AI チャットボット

世界から注目される日本の教育

GIGA 第 1 期の実績

GIGA スクールパッケージ

端末ラインナップ

3 つのメリット ①

3 つのメリット ②

3 つのメリット ③

校務 DX 化

# Google for Education

## もっと先へ、 GIGA スクール構想 第 2 期

Google for Education で実現する未来の学び

制作

2024 年 10 月

発行元

Google for Education

WEB サイトはこちら

<https://edu.google.co.jp/>



お問い合わせ

Google for Education GIGA 関連お問い合わせ窓口



0120-546-946



[askgiga@google.com](mailto:askgiga@google.com)

【受付時間】9:00-18:00 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始除く)

Google for Education 公式サイト お問い合わせフォーム

[https://edu.google.com/intl/ALL\\_jp/contact/](https://edu.google.com/intl/ALL_jp/contact/)

Google for Education 公式サイト

<https://edu.google.co.jp>